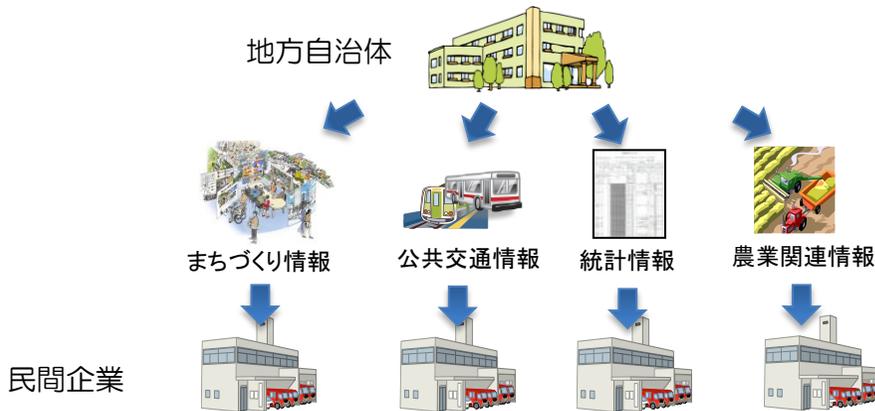


① オープンデータベストプラクティスの創出

<これまで:データ開放のルール整備>

- 官から民間へのデータ開放の推進
 - オープンデータのための手引き
 - データの二次利用ルール 等



<これから:ユースードリブンで新サービス創出>

- 民間にとってニーズの高いデータのオープン化を推進
 - 地方自治体にもオープンデータのメリットを還元
 - パーソナルデータの取扱いに配慮



プロジェクト例

- ・ 日本版「住む前に全てが分かる」不動産情報サービス
- ・ ボーリングデータの多面的利活用 等

⇒ 利活用・普及委員会で方向性について議論。

② 2020年に向けた社会全体のICT化への貢献(オープンデータ)

- 全競技情報がオープンデータ化されていた2012年ロンドンオリンピックの状況を調査し、総務大臣主宰の「2020年に向けた社会全体のICT化推進に関する懇談会」の関連会合等へ報告。
- 2017年冬期アジア札幌大会に向けて、札幌市のオープンデータを加速化。検討結果は、2020年を見据えて東京都にも報告。

⇒ 2020オープンデータシティ推進委員会で方向性について議論。